

エコアクション21
環境経営レポート

2023年度活動

(対象期間： 2022年10月1日～2023年9月30日)

 **株式会社 ユー・ケー・ケー**



発行日： 2023年10月10日

目 次

項 目	ページ
1 あいさつ	3
2 環境経営方針	3
3 組織の概要	4
4 事業・製品の紹介	4
5 環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
6 環境経営目標	6
7 環境活動計画	6
8 環境経営計画の取組結果とその評価	7～10
9 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	10
10 緊急事態対応訓練	11
11 代表者による全体の評価と見直し・指示	11
12 これまでの環境活動の紹介	12～13



1 ごあいさつ

当社は、1961年(昭和36年)の創業以来、エネルギー産業を基盤とし、設備建設及び保守点検に事業を展開してまいりました。

人命尊重を基本理念とし、品質、安全の確保と環境保全に努め信頼関係を築き、企業価値の向上を図っております。また、創業以来培ってきた豊富な経験と実績を基盤に、エネルギー産業の未来へ貢献するため、エコアクション21を活用して環境への取組を推進していきます。

代表取締役 山岸 正明

2 環境経営方針

<環境経営理念>

株式会社ユー・ケー・ケーは「人命尊重」を基本理念とし・安全第一・品質確保・環境保全・創造前進・信頼協調を指針に、本業である管工事を通じて、地球温暖化問題やSDGsへの取り組み及び地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。お客様に喜んでいただける商品を効率よく、無駄なく、タイムリーにお客様に提供することが当社の一番の環境対策と考えて、従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

<環境保全への行動指針>

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 省エネルギー等により二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 廃棄物の発生を抑制しリサイクルに努めます。
4. 水使用量の削減に努めます。
5. 環境に配慮したプラント工事により顧客満足を目指します。
6. 技術・技能の向上で製作ミス無くします。
7. 環境経営方針は全従業員に周知します。



制定日：2022年7月1日

改定日：2022年12月14日

代表取締役社長 山岸 正明

3 組織の概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社 ユー・ケー・ケー
代表取締役社長 山岸 正明

(2) 所在地

本 社 東京都大田区東蒲田2-1-13 アストラルHTK12階
青森出張所 青森県上北郡野辺地町前平4
再処理作業所 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字沖付4-108
女川作業所 宮城県牡鹿郡女川町塚浜字前田1
福島作業所 福島県双葉郡広野町大字下北迫字苗代替6-1
柏崎作業所 新潟県柏崎市青山町3-1

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 専務取締役 清川 雄作 TEL: 03-3738-0245
担当者 専任技術士 田中 勇次

(4) 事業内容

原子力プラント事業（施工）及び各種プラント事業（設計・施工）

(5) 事業の規模

売上高 1,037,88 万円

	本 社	青森出張所	再処理作業所	女川作業所	福島作業所	柏崎作業所	合計
従業員	名 6 名	名 3 名	名 6 名	名 13 名	名 14 名	名 3 名	名 45 名
延べ床面積	m ² 200 m ²	m ² 1000 m ²	m ² 80 m ²	m ² 200 m ²	m ² 160 m ²	m ² 120 m ²	m ² 1,760 m ²

(6) 事業年度

4月1日～3月31日

(7) 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 株式会社 ユー・ケー・ケー

対象事業所： 本 社
青森出張所

活動： 工事の企画調整、機器配管及び付属品のプレハブ製作

4 事業の紹介

原子力関連プラントの施工程式

ライニング槽・モノレール据付工事

配管工事（保守・点検・改良・修繕工事・プレハブ工事・埋設配管工事）

タンク・ポンプ据付、機械基礎工事、耐震補強工事、定期点検工事、溶接工事

東京都知事許可（般-3） 第37912号

管工事業 とび・土工事業

鋼構造物工事業 塗装工事業

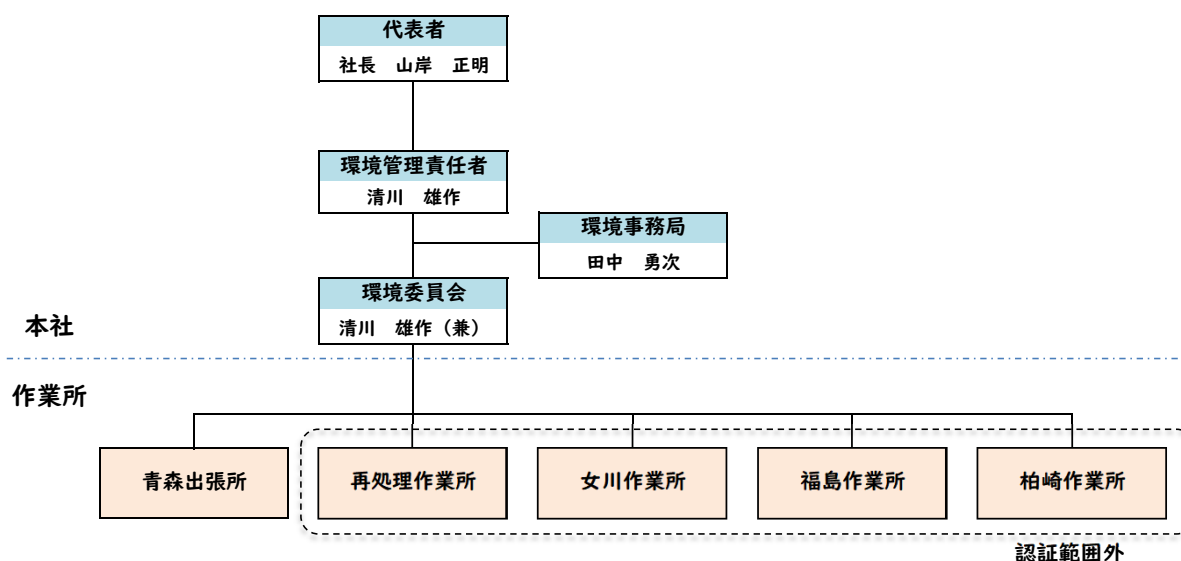
解体工事業

東京都知事許可（般-4） 第37912号

電気工事業 機械器具設置工事業



5 環境経営組織図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 環境管理責任者を任命 環境経営方針の策定・見直し 環境経営目標・環境経営計画書を承認 代表者による全体の評価と見直し、指示 環境経営レポートの承認 課題とチャンスの明確化
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 環境経営目標・環境経営計画書を確認 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境経営レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
環境委員会	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営計画の審議 環境活動実績の確認・評価
各作業所長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門における環境経営方針の周知 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 試行・訓練を実施、記録の作成 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

6 環境経営目標

×：目標95%未満 ○：100%以上102%未満
 △：目標95%以上100%未満 ◎：102%以上

項目	単位	2021年10月 ～ 2022年9月	2022年10月～2023年9月 (2023年度)					2024年度	2025年度
		基準値	目標値	実績	達成率	達成度	目標値	目標値	
		二酸化炭素排出量	kg/CO ₂ /年	3,748.9	3,730.2	3,626.3	103%	◎	3,711.5
購入電力	本社	7,843.1	7,803.9	4,505.4	173%	◎	7,764.9	7,726.1	
都市ガス	本社	44.20	43.98	44.20	100%	○	43.8	43.5	
ガソリン	青森	9,451.5	9,404.2	9,240.6	102%	◎	9,357.2	9,310.4	
軽油	青森	8,950.0	8,905.2	9,097.1	98%	△	8,860.7	8,816.4	
水使用量	本社	34.0	33.8	35.0	97%	△	33.7	33.5	
	青森	23.0	22.9	24.0	95%	△	22.8	22.7	
一般廃棄物排出量	本社	742.0	738.3	544.0	136%	◎	734.6	730.9	
	青森	700.0	696.5	374.0	186%	◎	693.0	689.6	

●基準値は2021年度の実績値とし、1年毎に0.5%削減していく事を目標とする。

※二酸化炭素排出係数（電力会社の2023年度調整後の係数）

東京電力 0.44 l kg-CO₂/kWh 東北電力 0.52 l kg-CO₂/kWh

※産業廃棄物の排出及び化学物質の使用は無し。

7 環境活動計画

取組期間 2022年10月1日 ～ 2023年9月30日

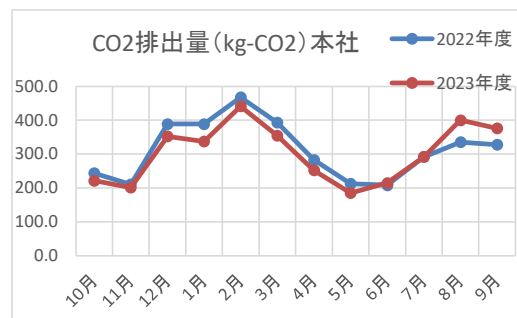
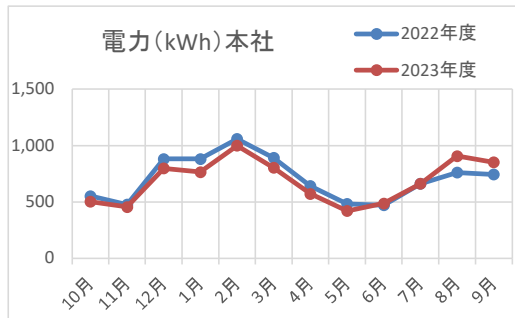
目標	区分	項目	責任者	活動項目	スケジュール		
二酸化炭素排出量の削減	購入電力	照明	清川	不必要な照明の消灯	通年		
				蛍光灯のLED化推進	通年		
		空調	清川	温度設定 夏28℃ 冬20℃の励行 フィルターの定期清掃	通年 通年		
	ガソリン 軽油	乗用車 トラック	清川	その他	清川	PC・プリンターの自動電源オフの実施 人感センサーの設置	通年 通年
				空気圧の確認	使用前		
				一人乗りの禁止	通年		
				アイドリング停止の励行	通年		
				効率的な運搬資材な搬出入	通年		
	ハイブリッド車の導入	通年					
	都市ガス	給湯機	清川	夏場の使用停止	冬季間		
設定温度25℃の励行				冬季間			
廃棄物の削減	本社 各現場	作田	書類のペーパーレス化	通年			
			コピー用紙の裏面使用	通年			
			集約化購買	通年			
			一般ごみの分別とリサイクル	通年			
			3Rの実施	通年			
水道使用量	上水	清川	節水表示	通年			
地域貢献		清川	近隣の道路清掃	2ヶ月に1回			
			各地区のゴミ拾いイベントの参加	年に1回			
社内教育(環境保全の意識向上)	一般社員	清川	環境方針、目標、活動計画の周知	5月			
社内教育(取組状況の報告)	幹部社員	清川	環境目標、環境活動進捗状況確認、評価	1月,3月,5月,9月			
納入品の苦情”ゼロ”	全社員	清川	ステップごとのダブルチェック、指差呼称の実施	通年			
製作ミス”ゼロ”	全社員	清川	ステップごとのダブルチェック、指差呼称の実施	通年			

8 環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標：○達成 ×未達成

活動：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減（本社）	達成状況	実施結果	今後の取り組み
数値目標	○		
不要な照明を消す	○	照明は最小限のみ使用	継続
待機電力を無くす	○	定時にPCの電源オフを実施	継続
適正温度の維持	○	夏場25℃、冬場20℃設定	継続
ブラインドやカーテンの利用	○	遮熱する事により室内温度が維持された	継続
クールビズの推進	○	クールビズを行う事で設定温度を下げる事ができた	継続



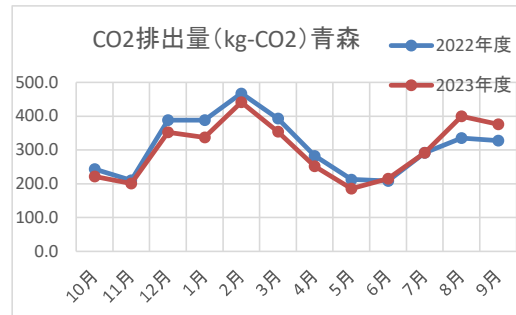
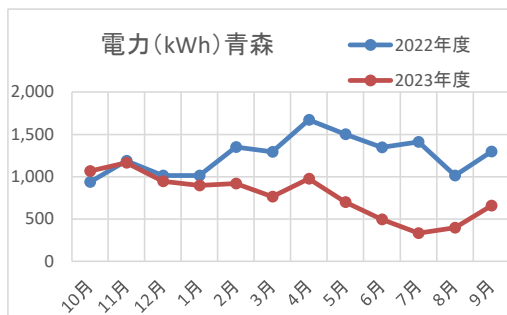
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
2022年度	552	477	881	881	1,060	891	641	482	472	661	760	743	8,501
2023年度	502	456	798	765	1,000	803	572	420	487	661	907	852	8,223

単位：kWh

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
2022年度	243.4	210.4	388.5	388.5	467.5	392.9	282.7	212.6	208.2	291.5	335.2	327.7	3,749
2023年度	221.4	201.1	351.9	337.4	441.0	354.1	252.3	185.2	214.8	291.5	400.0	375.7	3,626

単位：kg-CO2

電力による二酸化炭素削減（青森）	達成状況	実施結果	今後の取り組み
数値目標	○		
不要な照明を消す	○	照明は最小限のみ使用	継続
待機電力を無くす	○	定時にPCの電源オフを実施	継続
適正温度の維持	○	夏場25℃、冬場20℃設定	継続
ブラインドやカーテンの利用	○	遮熱する事により室内温度が維持された	継続
クールビズの推進	○	クールビズを行う事で設定温度を下げる事ができた	継続



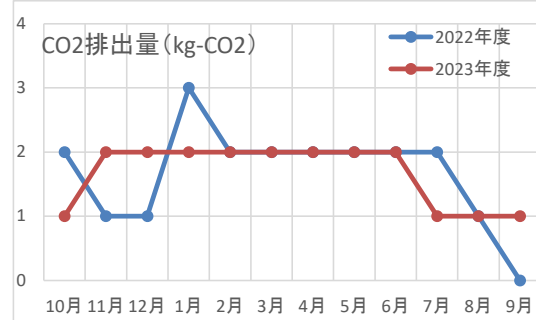
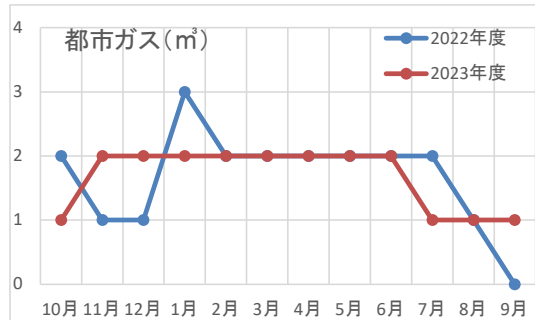
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
2022年度	939	1,190	1,016	1,016	1,350	1,296	1,674	1,502	1,346	1,413	1,015	1,297	15,054
2023年度	1,068	1,167	945	896	919	765	977	702	495	335	399	660	9,328

単位：kWh

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
2022年度	489.2	620.0	529.3	529.3	703.4	675.2	872.2	782.5	701.3	736.2	528.8	675.7	7,843
2023年度	515.8	563.7	456.4	432.8	443.9	369.5	471.9	339.1	239.1	161.8	192.7	318.8	4,505

単位：kg-CO2

都市ガスによる二酸化炭素削減	達成状況	実施結果	今後の取り組み
数値目標	○		
冬季以外は給湯機を使わない	○	給湯機を使用しなくても何とかあった	継続
節水ポスターの掲示	○	節水と給湯器使用削減に効果があった	継続



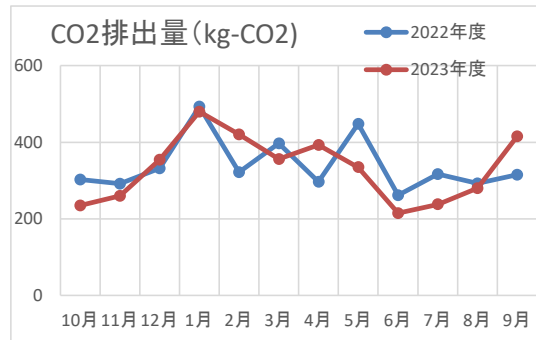
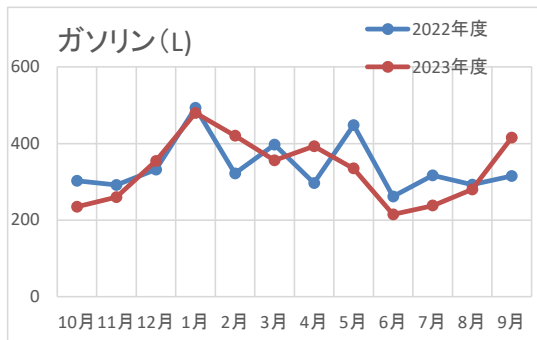
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
2022年度	2	1	1	3	2	2	2	2	2	2	1	0	20
2023年度	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	20

単位：m³

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
2022年度	4.32	2.16	2.16	6.48	4.32	4.32	4.32	4.32	4.32	4.32	2.16	0.00	43
2023年度	2.21	4.42	4.42	4.42	4.42	4.42	4.42	4.42	4.42	2.21	2.21	2.21	44

単位：kg-CO2

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	実施結果	今後の取り組み
数値目標	○		
アイドリングストップ	○	燃料使用量が減少した	継続
過積載の禁止	○	運搬計画の見直しにより過積載を意識し始めた	継続
無駄や無理のない運転の実施	○	エコ運転を意識するようになった	継続
タイヤ空気圧の定期確認	○	給油時のタイヤ圧確認が定着した	継続

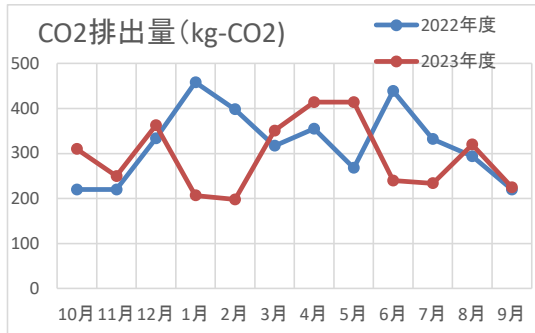
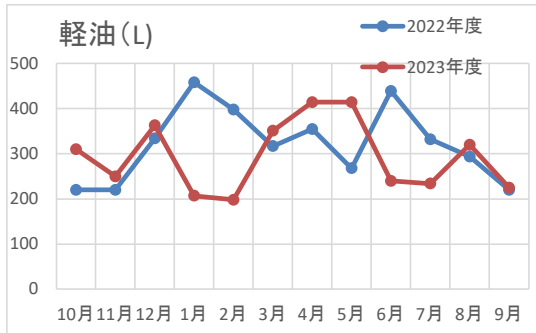


	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
2022年度	303	292	332	493	322	397	297	448	262	317	293	315	4,071
2023年度	235	260	355	480	421	356	393	335	215	238	280	415	3,983

単位：L

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
2022年度	702.96	677.44	770.24	1,143.76	747.04	921.04	689.04	1,039.36	607.84	735.44	679.76	730.80	9,445
2023年度	545.20	603.20	822.67	1,113.60	976.72	825.92	911.76	777.20	498.80	552.16	649.60	963.73	9,241

単位：kg-CO2



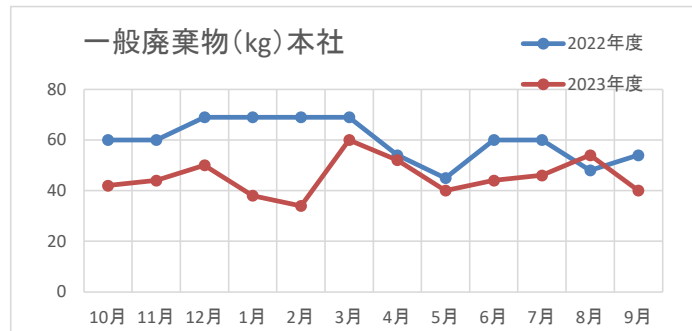
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
2022年度	220	220	334	458	398	317	355	268	439	332	294	220	3,855
2023年度	310	250	363	207	198	351	414	414	240	234	320	225	3,526

単位：L

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
2022年度	567.60	567.60	861.72	1,181.64	1,026.84	817.86	915.90	691.44	1,132.62	856.56	758.52	567.60	9,946
2023年度	799.80	645.00	936.54	534.06	510.84	905.58	1,068.12	1,068.12	619.20	603.72	825.60	580.50	9,097

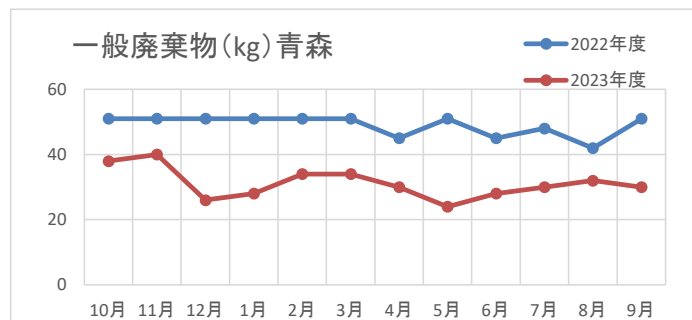
単位：kg-CO2

一般廃棄物の削減	達成状況	実施結果	今後の取り組み
数値目標	○		
分別の徹底	○	廃棄物に対し意識が高まった	継続
シュレッダー廃紙のリサイクル	○	廃棄物が低減できた	継続
梱包材の再利用	○	廃棄物が低減できた	継続
マイバツクの使用	○	レジ袋をもらわない事が普通になった	継続



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
2022年度	60	60	69	69	69	69	54	45	60	60	48	54	717
2023年度	42	44	50	38	34	60	52	40	44	46	54	40	544

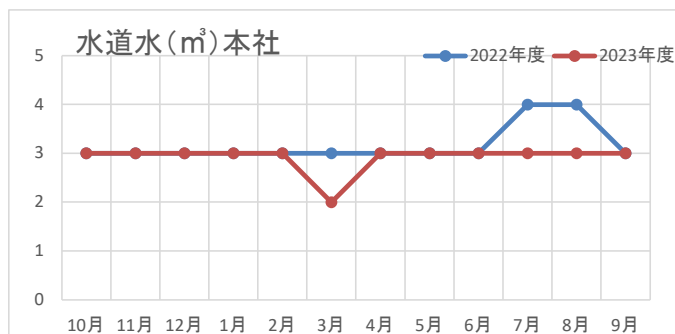
単位：kg



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
2022年度	51	51	51	51	51	51	45	51	45	48	42	51	588
2023年度	38	40	26	28	34	34	30	24	28	30	32	30	374

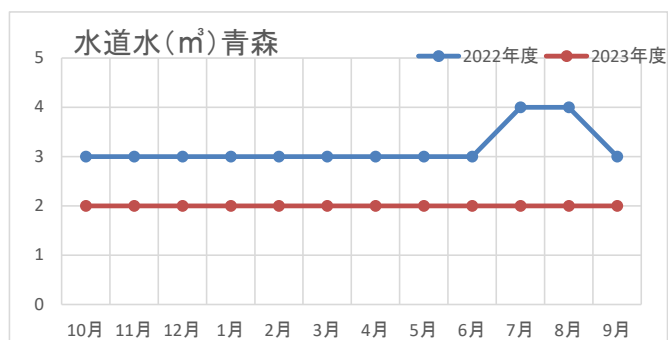
単位：kg

水道水の削減	達成状況	実施結果	今後の取り組み
数値目標	○		
蛇口をシャワー型にする	○	予算の関係で全ての交換は出来なかった	継続
節水ポスターを掲示する	○	節水と給湯器使用削減に効果があった	継続
社用車は雨水で洗車する	○	節水に効果があった	継続



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
2022年度	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	3	38
2023年度	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	35

単位：m³



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
2022年度	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	3	38
2023年度	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24

単位：m³

顧客満足度・製作ミス無くす	達成状況	実施結果	今後の取り組み
製作前に最新図書を確認をする	○	再製作が無くなった	継続
ステップごとにダブルチェックを行う	○	誤製作が無くなった	継続
納品前にラストマンが最終確認を行う	○	欠陥があってもラストマンで止める事ができた	継続
納品先について満足度を調査する	○	指摘事項ゼロ	継続

9 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無


法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物の排出（本社・青森出張所）
労働安全衛生法	溶接ヒューム対策 特化物（青森出張所／マンガン）調査
家電リサイクル法	テレビ・冷蔵庫・洗濯機（本社・青森出張所）
騒音規制法	現時点での対象施設無し
振動規制法	現時点での対象施設無し
消防法	灯油（青森出張所） 現時点で指定数量に達していない
フロン排出抑制法	賃貸のため対象無し
下水道法	現時点での対象施設無し
浄化槽法	現時点での対象施設無し

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

10 緊急事態対応訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 2023年9月1日	■実施場所：青森出張所
■参加者： 白糠、四戸、久慈、傳法、中塩、高野、松浦、清水目	■実施内容：通報手順の確認、消火器の使い方、避難方法の確認
■評価： 週に一度通報訓練を実施している事もあり、訓練はスムーズに実施できた。火災が発生した時は気が動転し消火器の位置が分からなくなる事が想定される為、常日頃から設置場所を確認し、操作手順を意識する必要がある。	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
■見直し：通報から消火までに10分掛かっている為、時間短縮に努めたい。 新入社員は消火器の配置場所を全て理解していない為、消火器の配置位置について全員で確認する。	
■実施状況の様子	
	

11 代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2023年10月1日

	見直しに必要な事項	環境管理責任者の報告	代表者による評価	変更の必要性
環境経営方針	環境経営方針に示された環境への取組の基本的方向は現在も適切か	環境経営方針は適切である	環境経営方針は変更しない	<input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し
環境経営目標及び環境経営計画	環境経営目標・計画の達成状況は妥当か ・課題とチャンス ・二酸化炭素排出量削減 ・廃棄物排出量削減 ・水使用量削減	環境経営目標は全般で達成できた。	社員に対し反復教育を行う際に、現状の課題を周知する必要があると考える。	<input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し
その他の環境経営システム	・法規制等の遵守状況 ・教育・訓練の実施 ・外部からの苦情や要望 ・実施及び運用の適切性 ・緊急事態への準備状況 ・取組の確認並びに是正処置の状況 ・環境経営レポートの作成と公表及び活用状況	・外部からの苦情等は無し。 ・法規制等の違反は無し。 ・社内ミーティングで情報の共有、意見交換を行っています。	毎年実施している外部機関の講師によるコンプライアンスセミナーを継続している成果が表れていると考えられる。	<input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し
実施体制	実施体制は効果的であり、変更の必要性はないか	実施体制は効果的である	実施体制は継続する	<input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し
前回の代表者指示事項のフォローアップ	該当なし			
代表者の指示事項	社員全員が常に環境についてを意識して、どうすれば良いかを考える事が当たり前になる様に活動を継続する事。			
代表者総合評価	全従業員の環境問題に対する意識を高める為に始めたエコアクションは目標と数字を明確にした結果、従業員の意識は浅く広く高まったが様に感じる。新規や入替で使用する社有車のハイブリット化を更に進め、脱炭酸社会に向けて活動を進める。			

12 これまでの環境活動の紹介

- 大型モニターとプロジェクターを使用した社内教育でペーパーレスの実施
(全作業所で年4回以上実施/協力会社含め参加人数約260名)



●毎月第二水曜日に会社周辺の清掃活動を実施（参加者平均10名）

